平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月8日

上場会社名　株式会社 ミツバ　　上場取引所　東
コード番号　7280　URL　http://www.mitsuba.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 阿久戸　庸夫
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長　(氏名) 武　信幸　TEL 0277-52-0113

四半期報告書提出予定日　平成24年8月10日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	56,442	18.1	2,433	963.4	2,503	473.3	1,126	―
24年3月期第1四半期	47,786	△8.5	228	△94.0	436	△87.6	△285	―

(注)包括利益　25年3月期第1四半期　3,022百万円　(140.1%)　24年3月期第1四半期　1,258百万円　(△16.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	25.14	―
24年3月期第1四半期	△6.38	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	198,619	43,292	17.8	788.10
24年3月期	194,165	41,176	17.5	757.18

(参考) 自己資本　25年3月期第1四半期　35,303百万円　24年3月期　33,919百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	―	―	7.00	7.00
25年3月期	―				
25年3月期(予想)		―	―	7.00	7.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	105,000	7.1	4,000	83.7	4,000	70.9	1,200	538.5	26.79
通期	220,000	5.9	8,000	0.9	8,000	10.1	3,000	2.8	66.97

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 2社 (社名) パルテス・デ・プレシシオン・ミツバ・デ・メヒコ・エス・エー・デ・シー・ブイ、ピーティー・ジデコ・インドネシア 、 除外 ―社 (社名)

(注)詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	45,581,809 株	24年3月期	45,581,809 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	785,377 株	24年3月期	784,861 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	44,796,740 株	24年3月期1Q	44,811,971 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きを実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 2
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 2
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 2
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 2
３．四半期連結財務諸表 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 5
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 7
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8
（６）セグメント情報等 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要やエコカー補助金等の効果もあり緩やかな回復が見られましたが、長引く円高による影響などにより、依然として先行きは不透明な状況にあります。世界経済は、米国では失業率低下や個人消費の伸び拡大などの要因により、緩やかな景気回復が続きましたが、欧州債務問題に伴う新興国通貨安や、中国での景気減速基調により、取り巻く環境は依然として厳しい状況で推移いたしました。

このような環境のなか、当社グループの連結売上高は564億42百万円（前年同期比18.1%増加）、連結営業利益は24億33百万円（前年同期比963.4%増加）、連結経常利益は25億３百万円（前年同期比473.3%増加）、法人税等と少数株主利益を控除し、四半期純利益は11億26百万円（前年同期は２億85百万円の四半期純損失）となりました。セグメント情報は次のとおりです。

輸送用機器関連事業の売上高は545億95百万円（前年同期比19.0%増加）となり、セグメント利益は25億12百万円（前年同期比536.8%増加）となりました。

情報サービス事業の売上高は16億96百万円（前年同期比9.3%増加）となり、セグメント損失は１億50百万円（前年同期は２億38百万円のセグメント損失）となりました。

その他事業は、売上高は６億85百万円（前年同期比16.3%減少）、セグメント利益は63百万円（前年同期比0.4%増加）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間末における資産の残高は、1,986億19百万円（前連結会計年度末1,941億65百万円）となり、44億54百万円増加しました。流動資産は1,179億70百万円となり29億63百万円増加し、固定資産は、806億48百万円となり14億90百万円増加しました。

流動資産は、たな卸資産が13億８百万円増加、受取手形及び売掛金が13億42百万円増加したことが主な要因です。固定資産は、有形固定資産が45億63百万円増加したことが主な要因です。

当第１四半期連結会計期間末における負債の残高は、1,553億26百万円（前連結会計年度末1,529億88百万円）となり、23億38百万円増加しました。流動負債は、1,140億84百万円となり25億32百万円増加し、固定負債は412億42百万円となり１億94百万円減少しました。

流動負債は、短期借入金16億10百万円増加、賞与引当金が14億24百万円増加したことが主な要因です。固定負債は、繰延税金負債が４億91百万円減少したことが主な要因です。

当第１四半期連結会計期間末における純資産の残高は、432億92百万円（前連結会計年度末411億76百万円）となり、21億16百万円増加しました。これは為替換算調整勘定の増加が主な要因です。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年３月期（平成24年４月１日～平成25年３月31日）連結業績予想につきましては、平成24年５月９日に発表しました予想から修正は行っておりません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第１四半期連結累計期間より、パルテス・デ・プレシシオン・ミツバ・デ・メヒコ・エス・エー・デ・シー・ブイ及び、ピーティー・ジデコ・インドネシアは重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第１四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第１四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ10百万円増加しております。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	33,099	34,074
受取手形及び売掛金	41,500	42,843
有価証券	499	657
商品及び製品	8,501	8,855
仕掛品	4,177	4,231
原材料及び貯蔵品	12,953	13,853
繰延税金資産	882	1,155
その他	13,555	12,436
貸倒引当金	△163	△137
流動資産合計	115,006	117,970
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	50,934	52,077
減価償却累計額	△35,139	△35,929
建物及び構築物（純額）	15,794	16,147
機械装置及び運搬具	93,837	97,325
減価償却累計額	△75,162	△77,090
機械装置及び運搬具（純額）	18,674	20,234
工具、器具及び備品	42,325	43,635
減価償却累計額	△40,094	△40,991
工具、器具及び備品（純額）	2,231	2,643
土地	5,483	6,153
リース資産	2,900	2,937
減価償却累計額	△1,255	△1,320
リース資産（純額）	1,644	1,616
建設仮勘定	4,140	5,736
有形固定資産合計	47,969	52,533
無形固定資産	2,400	2,404
投資その他の資産		
投資有価証券	19,555	16,199
長期貸付金	538	765
繰延税金資産	700	716
長期前払費用	6,706	6,445
その他	1,341	1,637
貸倒引当金	△53	△53
投資その他の資産合計	28,787	25,711
固定資産合計	79,158	80,648
資産合計	194,165	198,619

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	24,051	22,966
短期借入金	59,729	61,339
1年内償還予定の社債	160	160
未払金及び未払費用	18,646	18,438
未払法人税等	727	440
賞与引当金	2,920	4,345
製品保証引当金	1,729	1,055
その他の引当金	336	327
その他	3,250	5,009
流動負債合計	111,551	114,084
固定負債		
社債	372	372
長期借入金	34,425	34,791
繰延税金負債	4,214	3,722
引当金	680	712
その他	1,744	1,644
固定負債合計	41,437	41,242
負債合計	152,988	155,326
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,885	9,885
資本剰余金	15,718	15,718
利益剰余金	16,253	16,703
自己株式	△546	△547
株主資本合計	41,310	41,760
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,996	3,145
為替換算調整勘定	△11,387	△9,601
その他の包括利益累計額合計	△7,391	△6,456
少数株主持分	7,257	7,988
純資産合計	41,176	43,292
負債純資産合計	194,165	198,619

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
売上高	47,786	56,442
売上原価	42,676	49,056
売上総利益	5,109	7,385
販売費及び一般管理費	4,880	4,951
営業利益	228	2,433
営業外収益		
受取利息	60	75
受取配当金	150	138
持分法による投資利益	200	170
その他	236	256
営業外収益合計	647	640
営業外費用		
支払利息	247	329
為替差損	35	82
その他	156	158
営業外費用合計	439	570
経常利益	436	2,503
特別利益		
固定資産売却益	26	96
その他	217	126
特別利益合計	244	223
特別損失		
固定資産除却損	9	22
投資有価証券評価損	7	168
その他	140	435
特別損失合計	157	626
税金等調整前四半期純利益	523	2,100
法人税等	473	523
少数株主損益調整前四半期純利益	50	1,576
少数株主利益	336	450
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△285	1,126

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	50	1,576
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	23	△864
為替換算調整勘定	1,173	2,170
持分法適用会社に対する持分相当額	11	139
その他の包括利益合計	1,208	1,445
四半期包括利益	1,258	3,022
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	790	2,061
少数株主に係る四半期包括利益	468	960

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	523	2,100
減価償却費	3,213	2,770
貸倒引当金の増減額（△は減少）	0	19
受取利息及び受取配当金	△210	△213
支払利息	247	329
持分法による投資損益（△は益）	△200	△170
有形固定資産売却損益（△は益）	△21	△96
売上債権の増減額（△は増加）	△146	742
たな卸資産の増減額（△は増加）	1,476	224
仕入債務の増減額（△は減少）	△409	△3,511
その他	288	3,318
小計	4,761	5,512
利息及び配当金の受取額	547	236
利息の支払額	△213	△274
法人税等の支払額	△881	△952
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,214	4,522
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の売却による収入	100	200
有形固定資産の取得による支出	△3,679	△4,425
有形固定資産の売却による収入	147	549
投資有価証券の取得による支出	△7	△91
投資有価証券の売却による収入	356	－
貸付けによる支出	△1,259	△894
貸付金の回収による収入	629	542
その他	△739	△83
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,451	△4,202
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	4,485	1,254
長期借入れによる収入	1,192	333
長期借入金の返済による支出	△1,081	△551
配当金の支払額	△268	△313
少数株主への配当金の支払額	△300	△182
その他	△456	△242
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,571	298
現金及び現金同等物に係る換算差額	387	552
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	3,722	1,171
現金及び現金同等物の期首残高	22,523	31,897
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	－	159
現金及び現金同等物の四半期末残高	26,245	33,228

（４）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（６）セグメント情報等
（セグメント情報）
Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自平成23年４月１日　至平成23年６月30日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			合計	調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	輸送用機器関連事業	情報サービス事業	その他事業			
売上高						
(1)外部顧客への売上高	45,685	1,326	774	47,786	－	47,786
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	204	225	44	473	(473)	－
計	45,889	1,551	818	48,260	(473)	47,786
セグメント利益（又はセグメント損失）	394	(238)	63	219	9	228

（注）１．セグメント利益の調整額９百万円は、セグメント間取引消去であります。
２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自平成24年４月１日　至平成24年６月30日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			合計	調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	輸送用機器関連事業	情報サービス事業	その他事業			
売上高						
(1)外部顧客への売上高	54,415	1,395	631	56,442	－	56,442
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	179	301	54	535	(535)	－
計	54,595	1,696	685	56,977	(535)	56,442
セグメント利益（又はセグメント損失）	2,512	(150)	63	2,426	7	2,433

（注）１．セグメント利益の調整額７百万円は、セグメント間取引消去であります。
２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。